

○帝京科学大学東京西キャンパス 大学訪問の様子と生徒の感想



打ち合わせを行ったミーティングルーム（ブリコラ）



ビオトープ



馬とのふれあい

☆参加した生徒から帝京科学大学の方へのお礼と感想

2年 T.Yさん

今回はお忙しい中、大学の説明と案内をしていただき、ありがとうございました。アニマルサイエンス学科の加賀谷先生から学科や施設の説明に冗談を交えながら分かりやすくお話しをしていただいたため、楽しく学ぶことができました。

帝京科学大学では、1・2年次に基礎を学んでから専門的なコースを選べるということを学びました。学科の学びについての知識をしっかりと得てからコースを選べるため、自分が本当に学びたい分野を確実に選べると思いました。また、私は大学で犬についてどのようなことを学べるのか興味があったため、科目や実習のことを詳しく説明していただいたのは、とても良い体験となりました。

施設見学では、様々な所を案内していただき、施設の素晴らしさを実感しました。最初にブリコラで害獣として駆除された動物の剥製を見て、アニマルサイエンス学科のテーマである人と動物の共生について考えさせられました。動物が生きるためにしたことが人にとって害になってしまうのは悲しいことですし、そのようなことを防ぐためにも、人と動物の共生は実現するべきだと思いました。ビオトープでは綺麗な水や草の上をトンボが飛んでいて、自然を感じることができました。私が1番見てみたかった広いドッグランを見学してみて、人工芝ではなく、本物の芝でできたドッグランだったため、私の家の犬を連れて来たらすごく喜ぶだろうなと思いました。それから、馬やヤギ、猫、犬を実際に見たり、触れ合うことができたりと、本当に嬉しかったです。動物に癒されながら動物についての知識を深めることができるというのはとても魅力的だと思いました。また、アニマルセンターで犬の見学をした際に、来客時に犬が驚いて吠えてしまわないように、ライトをインターホン代わりにしていると伺い、犬が快適に過ごせるように細かい工夫がされていると思いました。

今回の見学で、様々な人と接する機会がありました。最初に入試・広報課の佐野様に優しく話しかけていただき、緊張が和らぐとともに、嬉しい気持ちになりました。学生の皆様もとても優しく、快く質問に答えてくださり、施設や大学生活についての説明をしていただきました。皆様にとっても優しくしていただいたおかげで、あまり緊張せずに、充実した時間を過ごすことができました。今回は本当にありがとうございました。

*動物の飼育されたエリアから出るときには、その都度ごとに、手洗いまたは消毒と靴の洗浄を行っています。